

## 7/7 短冊に願いを込めて



毎年ビオスの丘が開催する七夕のイベントに、今年はヨゼフ幼稚園の園児たちが招待されました。園児たちは、用意された笹に自分の願いを書いた短冊を飾り、「七夕の歌」を元気よく歌った後、湖水観賞舟に乗って湖を遊覧するなど、ビオスの丘園内で楽しく過ごしました。

## 7/12 夏の交通安全運動うるま地区出発式



勝連庁舎隣にある勝連シビックセンターで、夏の交通安全県民運動うるま地区出発式が行われ、闘牛を先頭に多くの関係者がパレードに参加し、歩行者や運転手に交通マナーの遵守徹底、飲酒運転根絶などを呼びかけました。

## 7/5 県職員短期併任辞令交付式



鳥袋市長よりコザ県税事務所職員の喜瀬勝美さん、親富祖盛光さん、大里裕文さん、新田光治さんに併任辞令が交付されました。

コザ県税事務所の職員は3か月間、市職員の身分を併任し、徴収業務や滞納処分などの事務を市職員と共同で行い、市民税並びに県民税の収納率向上に努めます。

## チーム一丸となって勝利を手に

### 県大会優勝及び全国大会出場報告

6月に行われた第41回ボーイズリーグ選手権沖縄県大会で、市内で活動するうるまボーイズが見事優勝の栄冠を手に入れました。

7月13日、市役所を訪れた選手や監督らチーム関係者が鳥袋市長へ優勝の喜びを伝えました。また、「全国大会では、練習の成果を発揮して、優勝を目指して頑張ります。応援よろしくお願いします。」と選手一人ひとりが、8月に大阪府で開催される全国大会への抱負を話しました。



優勝報告に市役所を訪れた選手と監督らチーム関係者

## さらなる品質の向上を目指して

### オクラ品評会

中部地区野菜生産出荷協議会、中部地区オクラ産地協議会の共催によるオクラ品評会が、7月8日、JAおきなわ中部地区営農振興センターで行われました。中部各地区から23点が出品され、厳しい審査の結果、金賞に玉城陽代さん（与那城屋慶名）が選ばれ、その他にも市内から4名の方が入賞しました。うるま市は県からオクラの拠点産地として認定されており、生産農家戸数は82戸、生産量は84トン（平成21年度実績）と栽培が盛んな地域です。



審査員による厳しい審査の様子